



フードドライブ実践中

長上協働センターではフードドライブを実践しています。品質に問題が無いのに消費できなかった食品を長上協働センターで集めて必要としている方々へお渡しします。回収している食品は賞味期限が2カ月以上あるもので、常温保存可能で未開封のものに限ります。

＜以下は一例です。判断に迷ったら長上協働センターへご連絡下さい＞

- ・レトルト、インスタント食品
- ・乾麺類（そうめん・カップ麺など）
- ・缶詰、瓶詰類（ツナ缶等）
- ・お菓子類
- ・お米



※ 日本語表記の無いもの、お酒類はご遠慮いたします。

※ 現在、大規模改修工事のため受け取りは東行政センター3階で行います。

長上協働センター ☎053-421-3595

令和7年 長上地区 「はたちの集い」実行委員募集中

令和7年1月12日（日）に開催される「長上地区はたちの集い」の企画・運営をしていただける20歳の方を募集しています。

（対象：平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれの方）

みんなで意見を出し合い、記憶に残る「はたちの集い」にしませんか？

参加していただける方は、下記の事務局までご連絡をお待ちしています。

～ お問い合わせ ～

事務局：「長上地区はたちの集い」実行委員会

長上協働センター ☎ 053-421-3595

午前8時30分～午後5時15分（日曜、祝日を除く）

※ はたちの集いのご案内は11月中に対象者へ郵送させていただきます。



令和6年度長上協働センターまつり 中止のお知らせ

例年、11月第2土曜日・日曜日に開催しております「長上協働センターまつり」は、大規模改修工事に伴う休館のため開催を中止いたします。御理解いただきますよう、お願い申し上げます。中止に伴う対応に関しましては、別途お知らせいたします。



ながかみコミ担つうしん

長上協働センターコミュニティ担当職員の村田です。8月1日に与進小学校で行われた地域防災連携連絡会に参加しました。

浜松市の避難所運営マニュアルや防災倉庫に保管されているものの確認を行いました。また、各家庭が事前に用意しておくべき備蓄品などについても学びました。

学んだ中で特に印象に残ったのが災害時のトイレ事情です。

生きる上で＜食べる事＞＜飲む事＞＜排せつする事＞はセットです。もし水道が止まってしまったら、いつものように水を流す事が出来ませんし、下水道が破損した場合は水を流しても排せつ物が流せなくなる場合もあります。

トイレを気軽に利用できないと体調を崩したり、病気になってしまうかもしれません。食料や飲料水の備蓄も大事ですが、自分自身を守るため家族を守るためにも『携帯トイレ』も備蓄する事が重要だと感じました。

携帯トイレはどれくらいの数を備えた らいいの？（あくまで目安です）

めやすは

1人1日
5回分※

×

(1週間)
7日分

×

家族の
人数分

1人につき・・・

「1日5回分を1週間分」を目安に備蓄を考えると良いと思います。



例えば5人家族だったら、

5回分×7日分×5人分＝175個になります。

※内閣府（防災担当）「避難所におけるトイレの確保・管理ガイドライン」より